

提案機器名:

提案者名:

仕様確認書提出日:

※要求仕様の個別の回答については、「仕様を満たす」「機能を有する」等の回答だけではなく、カタログもしくはその他の資料を用いて明確に提示、回答すること。資料の明示が困難である場合は、別途、担当者で協議すること。

項目番号	要件	回答
1	実験台・流し台一式は以下の要件を満たすこと。	
1 1	中央実験台【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1 1 1	ISO(国際標準化機構)の制定するISO9001(品質システム)及びISO14001(環境マネジメント)規格の審査登録を取得した事業所の商品であること。	
1 1 2	天板の仕上げ厚は、25mm 以下であること。	
1 1 3	天板の構成は、表面材、芯材及び外周保護緩衝材(エッジ)からなり、芯材は厚み20mm以上のパーティクルボードであること。	
1 1 4	天板の表面材は耐薬品性のある難燃性フェノール樹脂1mm厚モース硬度は2~3であること。	
1 1 5	天板のエッジ部はポリプロピレン樹脂製押し出し成形品2mm以上であること。	
1 1 6	天板は塩酸、ホルマリン、キシレン及びアセトンへの耐薬品性があること。なお、耐薬品性を有することを証明する試験成績書を応札時に提出すること。	
1 1 7	天板の耐熱温度は、180 度以上(10分)であること。	
1 1 8	本体の開き扉・側板・棚板の材質は、両面化粧パーティクルボード18 mm厚以上で、F☆☆☆☆等級の性能を有すること。	
1 1 9	地板及び背板は、VOC低減・消臭化粧合板4 mm厚以上で、F☆☆☆☆等級の性能を有すること。	
1 1 10	引き出しの前板は、両面化粧パーティクルボード18 mm厚以上で、F☆☆☆☆等級の性能を有すること。	
1 1 11	引き出しの側板及び向板は、両面化粧パーティクルボード18 mm厚以上で、F☆☆☆☆等級の性能を有すること。	
1 1 12	引き出しの底板は、VOC低減化粧合板4 mm厚以上でF☆☆☆☆等級の性能を有すること。	
1 1 13	取っ手は亜鉛ダイカスト製でラッチ機能を有すること。キャビネットに振動が与えられると、ロックが掛かり、開かなくなる。また、振動がおさまると自動的にロックが解除されること。	
1 1 14	引き出し受けレールはスチール製スライドレールを有し可動部はプラスチックローラーとし、耐荷重が30kg以上あること。引き出し収納間口は最大でも600Wmm以下であること。	
1 1 15	最大積載質量(等分布載荷)が200kg 以上であること。なお、証明する試験成績書を応札時に提出すること。	
1 1 16	その他仕様については、参考図を参照すること。	
1 2	流し台【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1 2 1	開き扉・側板・棚板の材質は、両面化粧パーティクルボード18 mm厚以上で、F☆☆☆☆等級の性能を有し、小口はオレフィン系樹脂シート貼りであること。	
1 2 2	引手は、亜鉛ダイカスト製であること。	
1 2 3	シンクはステンレスSUS304 製の1.0mm 厚以上であり、アルゴン溶接バフ研磨仕上げ又はNo.4 仕上げで、流し勾配は1/60 以上H:90mm 以上のバックガード付であること。またステンレストラップ40A 目皿付であること。	
1 2 4	3方口化学水栓を1ヶ、シャワー付きシングルレバー混合水栓を1ヶ備えること。	
1 2 5	流し台背面にコンセント100V15A(W)E付を3ヶ備えること。又図面の通りの位置に排水用ホース口を備えること。	
1 2 6	その他仕様については、参考図を参照すること。	
1 3	サイド実験台【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1 3 1	本体サイズはW1200×D750×H800であること。	
1 3 2	本体重量は約66kgであること。	
1 3 3	BF天板の基材はスチール・粉体塗装仕上げ、表面材は耐薬品性熱硬化樹脂、エッジはPP(ポリプロピレン)であること。	
1 3 4	本体(フレーム・パネル)の材質はスチール(粉体塗装仕上げ)であること。	
1 3 5	引き出しの材質はスチール、持ち手はPP(ポリプロピレン)であること。	
1 3 6	粉体塗装はシンナーを一切含まない、シックハウス症候群の原因となるVOC拡散無しの仕上げであること。	
1 3 7	脚部はレベルアジャスター付きであること。	
1 3 8	天板耐荷重は約200kg(均等分布荷重)であること。	
1 3 9	BF天板は接着剤を一切使用しない表面材ケムサーフ(6mm)、スチール芯の45mm仕上げであること。	
1 3 10	天板色は黒に近い色であること。	
1 3 11	引き出しは2個以上有すること。	
1 4	サイド実験台【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1 4 1	本体サイズはW1800×D750×H800であること。	
1 4 2	本体重量は約134kgであること。	
1 4 3	BF天板の基材はスチール・粉体塗装仕上げ、表面材は耐薬品性熱硬化樹脂、エッジはPP(ポリプロピレン)であること。	
1 4 4	本体(フレーム・パネル)の材質はスチール(粉体塗装仕上げ)であること。	
1 4 5	引き出しの材質はスチール、持ち手はPP(ポリプロピレン)であること。	
1 4 6	粉体塗装はシンナーを一切含まない、シックハウス症候群の原因となるVOC拡散無しの仕上げであること。	
1 4 7	BF天板は接着剤を一切使用しない表面材ケムサーフ(6mm)、スチール芯の45mm仕上げであること。	
1 4 8	脚部はレベルアジャスター付きであること。	
1 4 9	天板耐荷重は約200kg(均等分布荷重)であること。	
1 4 10	天板色は黒に近い色であること。	
1 4 11	引き出しは3個以上有すること。	
1 4 12	移動式ユニットを2台有すること。実験台引き出し下に収納可能で、3段引き出しタイプと開き戸タイプ各1台ずつとする。移動式ユニットはどちらもサイズがW450×D450×H580(mm)であること。	

項目番号	要件	回答
1 5	サイド実験台【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1 5 1	本体サイズはW1200×D750×H800であること。	
1 5 2	本体重量は約66kgであること。	
1 5 3	BF天板の基材はスチール・粉体塗装仕上げ、表面材は耐薬品性熱硬化樹脂、エッジはPP(ポリプロピレン)であること。	
1 5 4	本体(フレーム・パネル)の材質はスチール(粉体塗装仕上げ)であること。	
1 5 5	引き出しの材質はスチール、持ち手はPP(ポリプロピレン)であること。	
1 5 6	粉体塗装はシンナーを一切含まない、シックハウス症候群の原因となるVOC拡散無しの仕上げであること。	
1 5 7	BF天板は接着剤を一切使用しない表面材ケムサーフ(6mm)、スチール芯の45mm仕上げであること。	
1 5 8	脚部はレベルアジャスター付きであること。	
1 5 9	天板耐荷重は約200kg(均等分布荷重)であること。	
1 5 10	天板色は黒に近い色であること。	
1 5 11	引き出しは2個以上有すること。	
1 6	サイド実験台【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1 6 1	本体サイズはW900×D800×H800であること。	
1 6 2	本体重量は約41kgであること。	
1 6 3	BF天板の基材はスチール・粉体塗装仕上げ、表面材は耐薬品性熱硬化樹脂、エッジはPP(ポリプロピレン)であること。	
1 6 4	本体(フレーム・パネル)の材質はスチール(粉体塗装仕上げ)であること。	
1 6 5	引き出しの材質はスチール、持ち手はPP(ポリプロピレン)であること。	
1 6 6	粉体塗装はシンナーを一切含まない、シックハウス症候群の原因となるVOC拡散無しの仕上げであること。	
1 6 7	BF天板は接着剤を一切使用しない表面材ケムサーフ(6mm)、スチール芯の45mm仕上げであること。	
1 6 8	脚部はレベルアジャスター付きであること。	
1 6 9	天板耐荷重は約200kg(均等分布荷重)であること。	
1 6 10	天板色は黒に近い色であること。	
1 6 11	引き出しはないものであること。	
1 7	サイド実験台【2式】は以下の要件を満たすこと。	
1 7 1	本体サイズはW1200×D750×H800であること。	
1 7 2	本体重量は約73kgであること。	
1 7 3	BF天板の基材はスチール・粉体塗装仕上げ、表面材は耐薬品性熱硬化樹脂、エッジはPP(ポリプロピレン)であること。	
1 7 4	本体(フレーム・パネル)の材質はスチール(粉体塗装仕上げ)であること。	
1 7 5	引き出しの材質はスチール、持ち手はPP(ポリプロピレン)であること。	
1 7 6	粉体塗装はシンナーを一切含まない、シックハウス症候群の原因となるVOC拡散無しの仕上げであること。	
1 7 7	BF天板は接着剤を一切使用しない表面材ケムサーフ(6mm)、スチール芯の45mm仕上げであること。	
1 7 8	脚部はレベルアジャスター付きであること。	
1 7 9	天板耐荷重は約200kg(均等分布荷重)であること。	
1 7 10	天板色は黒に近い色であること。	
1 7 11	引き出しはないものであること。	
1 7 12	移動式ユニットを1台有すること。実験台引き出し下に収納可能で、3段引き出しタイプ1台とする。移動式ユニットのサイズはW450×D450×H580(mm)であること。	
1 8	サイド実験台【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1 8 1	本体サイズはW1200×D750×H800であること。	
1 8 2	本体重量は約48kgであること。	
1 8 3	BF天板の基材はスチール・粉体塗装仕上げ、表面材は耐薬品性熱硬化樹脂、エッジはPP(ポリプロピレン)であること。	
1 8 4	本体(フレーム・パネル)の材質はスチール(粉体塗装仕上げ)であること。	
1 8 5	引き出しの材質はスチール、持ち手はPP(ポリプロピレン)であること。	
1 8 6	粉体塗装はシンナーを一切含まない、シックハウス症候群の原因となるVOC拡散無しの仕上げであること。	
1 8 7	BF天板は接着剤を一切使用しない表面材ケムサーフ(6mm)、スチール芯の45mm仕上げであること。	
1 8 8	脚部はレベルアジャスター付きであること。	
1 8 9	天板耐荷重は約200kg(均等分布荷重)であること。	
1 8 10	天板色は黒に近い色であること。	
1 8 11	引き出しはないものであること。	
1 9	サイド実験台【1式】は以下の要件を満たすこと。	
1 9 1	本体サイズはW1800×D750×H800であること。	
1 9 2	本体重量は約107kgであること。	
1 9 3	BF天板の基材はスチール・粉体塗装仕上げ、表面材は耐薬品性熱硬化樹脂、エッジはPP(ポリプロピレン)であること。	
1 9 4	本体(フレーム・パネル)の材質はスチール(粉体塗装仕上げ)であること。	
1 9 5	引き出しの材質はスチール、持ち手はPP(ポリプロピレン)であること。	
1 9 6	粉体塗装はシンナーを一切含まない、シックハウス症候群の原因となるVOC拡散無しの仕上げであること。	
1 9 7	BF天板は接着剤を一切使用しない表面材ケムサーフ(6mm)、スチール芯の45mm仕上げであること。	
1 9 8	脚部はレベルアジャスター付きであること。	
1 9 9	天板耐荷重は約200kg(均等分布荷重)であること。	
1 9 10	天板色は黒に近い色であること。	
1 9 11	引き出しはないものであること。	
1 9 12	移動式ユニットを2台有すること。実験台下に収納可能で、3段引き出しタイプと開き戸タイプ各1台ずつとする。移動式ユニットはどちらもサイズがW450×D450×H580(mm)であること。	
1 10	サイド実験台【1式】は以下の要件を満たすこと。	

項目番号		要件	回答
1	10	1	本体サイズはW1200×D750×H800であること。
1	10	2	本体重量は約73kgであること。
1	10	3	BF天板の基材はスチール・粉体塗装仕上げ、表面材は耐薬品性熱硬化樹脂、エッジはPP(ポリプロピレン)であること。
1	10	4	本体(フレーム・パネル)の材質はスチール(粉体塗装仕上げ)であること。
1	10	5	引き出しの材質はスチール、持ち手はPP(ポリプロピレン)であること。
1	10	6	粉体塗装はシンナーを一切含まない、シックハウス症候群の原因となるVOC拡散無しの仕上げであること。
1	10	7	BF天板は接着剤を一切使用しない表面材ケムサーフ(6mm)、スチール芯の45mm仕上げであること。
1	10	8	脚部はレベルアジャスター付きであること。
1	10	9	天板耐荷重は約200kg(均等分布荷重)であること。
1	10	10	天板色は黒に近い色であること。
1	10	11	引き出しは無いものであること。
1	10	12	移動式ユニットを1台有すること。実験台引き出し下に収納可能で、3段引き出しタイプ1台とする。移動式ユニットのサイズはW450×D450×H580(mm)であること。
1	11		ポリ化粧板作業台【1式】は以下の要件を満たすこと。
1	11	1	本体サイズはW1800×D600×H740であること。
1	11	2	本体重量は約34kgであること。
1	11	3	天板の材質はポリ化粧板、フレームの材質はスチールであること。
1	11	4	耐荷重は約300kg(均等分布荷重)であること。
1	11	5	色はホワイトであること。
1	11	6	ポリ化粧天板は表面は滑らかで、ソフトな光沢があり清潔感を保持でき、耐水性・防汚性にも優れていること。
1	11	7	現地設置場所まで組立・搬入から梱包材回収まで対応可能な製品であること。
2			その他事項は以下の要件を満たすこと。
2	1		熊本県内にアフターサービス体制が整っていること。(修理部品の在庫と熊本県内からの出動)
2	2		納入期日より1年間は故障、保守の対応を無償で行うこと。
2	3		納入する機器に必要な電源設備、配管設備、空調設備工事等二次側設備工事及びそれ以外の必要な工事等を行うこと。
2	4		納入する機器に対して、『工事区分表』の建設工事(本工事)に該当する項目でも、各種添付資料の内容から変更が必要な場合はその費用を本調達に含むこと。
2	5		搬入、据付、配管、配線、調整については病院と事前に打ち合わせを行い、その指示に従うこと(搬入経路について、事前に調査を行うこと)。
2	6		装置・ソフトウェアの取扱い説明書等運用に必要な日本語の説明書、テキスト等を各3部提供すること。
2	7		稼動にあたり、操作説明員を派遣し、担当医師および担当技師への教育訓練を行うこと。
2	8		必要に応じて派遣または電話による対応等の体制を確保すること。
2	9		導入する装置は、導入時に薬事承認がとれた製品であること。
2	10		2023年8月17日以降の当院の指定する日までに新荒尾市民病院に納入すること。また、それまでに納入する必要がある場合はその費用を含むこと。
2	11		装置の設置調整費用は、今回の調達範囲に含むこと。
2	12		本調達に関する契約の締結後、本仕様書に掲げる装置(関連するソフトウェアを含む。)のバージョンアップ等があった場合は、契約額を変更することなく、最新のバージョンのものを契約期間内容に確実に納品すること。
2	13		本仕様書に掲げる装置について、当院の指定する時期に、当院の定める形式にて、納入物品明細(メーカー名・型番・シリアル番号・医療機器クラス分類等)をExcelデータで提出すること。